



おかげ様で  
県立図書館は  
100周年

平成 25 年 6 月 27 日  
佐賀県立図書館 企画・広報担当  
担当者 高井 諸岡  
内線 3711 / 直通 0952-24-2900  
E-mail: saga-kentosyo@pref.saga.lg.jp

< 県立図書館・JICA 九州共催展示 >

**「世界が広がる。～青年海外協力隊おススメの本～」を開催します**

県立図書館では、この度、独立行政法人国際協力機構 九州国際センター（JICA九州）と共催し、「世界が広がる。～青年海外協力隊おススメの本～」と題して展示を開催します。

佐賀から世界へと活躍の場を広げている青年海外協力隊。世界で活躍した佐賀県に在住する隊員のおススメする本や、海外や国際協力などを身近に感じる事が出来る本を約 100 冊選びました。

この展示を通して、多くの皆さんに、佐賀から世界へ飛び立つ力を感じていただき、世界や国際協力に対する興味・関心を高めてもらえるよう願っています。

記

## 1 展 示 名

< 県立図書館・JICA 九州共催展示 >

**「世界が広がる。～青年海外協力隊おススメの本～」**

2 日 時 平成 25 年 6 月 27 日（木曜日）～7 月 30 日（火曜日）

3 時 間 9 時～20 時

4 場 所 県立図書館 1 階 展示ホール

## 5 内 容

(1) 『まずは、知ること』

貧困、飢餓、紛争、気候変動、エイズ…。

世界に目を向けると、こういった問題に対し深刻な課題を抱えている国々があります。世界の現状について『まずは知ってほしい』。

身近な本を通して、世界や国際協力に興味・関心を持っていただけるよ

うに、JICA 所蔵の本や国際協力関連の本を展示します。

(一部紹介)

『協力隊機関誌』、『途上国の人々との話し方』、『未来が変わる働き方：TAKE ACTION』、『100 円からできる国際協力』、『世界を救う 7 人の日本人』、『日本の ODA の国際評価』、『どうしてアフリカ？どうして図書館？』など。

(2) 『青年海外協力隊おススメの本』

協力隊経験者がおすすめる開発途上国で現地の人たちと共に活動を行ってきた 2 年間。任地での活動で悩んだ時や落ち込んだ時に元気をもらった本、協力隊を目指すきっかけになった本、現地の様子を分かりやすく紹介している本など、佐賀県内の協力隊経験者がお勧めの本を紹介いたします。

(一部紹介)

○ <sup>つるだ</sup>鶴田さゆりさん (中国/幼児教育) おススメの本  
『モザンビークからきた天使～医師をめざすアフリカの少女の日本留学記』

…私が初めて“世界の恵まれない子どもたち”を意識した本です。  
小学校 6 年生の時に読んだのですが、今でも忘れられない一冊。

○ <sup>たなかひろゆき</sup>田中啓之さん (ネパール/村落開発普及員) おススメの本  
『竜馬がゆく』

…あの竜馬といえども、土佐から脱藩してしばらくは自分はどの道を進むべきか、尊王攘夷派に迎合するかどうか悩み、勝海舟との出会いによって道が開けるのです。竜馬の姿は協力隊員の私をいつも奮い立たせてくれました。

(3) 『協力隊とは？』

「どんなところに住んでいるの？」「どんな活動をしているの？」協力隊の生活や活動について、写真を使って分かりやすく紹介します。



(※展示している本は一部を除き借りることができます。)